

各会計決算審査特別委員会での主な質疑

開催日 平成29年10月31日・11月1日・2日  
 委員長 前嶋 里奈  
 副委員長 土肥 紀英  
 委員 布施 満明、中村 美恵、前嶋 靖英、石崎 公一

第4号議案

平成28年度東金市一般会計決算の認定について

- 問 保育料の算定にあたって、所得別に階層を細かく設定し、所得に応じた負担としていく考えはないか。
- 答 保育料については、ここ数年の軽減措置等により、負担については全体的に軽減されている。また、国においてもこれから保育料の軽減を更に進めていく考えがあり、そこを踏まえて、全体の中で見ていきたい。
- 問 昨年度から始まった18歳選挙では、どのような選挙啓発を行ったのか。
- 答 参議院議員選挙の前に、市内の高校3校の校門前において参議院議員選挙のチラシとともに啓発物品の配布を行った。また、東金高校3年生の240名、東金特別支援学校在校生、卒業生の約50名を対象に各学校に向き、実際に選挙で使用している投票箱や記載台を設置して模擬投票を実施した。
- 問 子ども医療費扶助事業に対する国庫支出金の交付はあるか。
- 答 県費による支援があるだけで、国庫支出金の交付はない。本市としても千葉県市長会等を通じ国への制度創設を働きかけている。
- 問 みのりの郷東金の今後の指定管理料についてどのように考えているか。
- 答 指定管理料として、市の施策的な部分に関する費用については、今後も市で負担すべきものと考えている。
- 問 道路橋梁事務費で保険料が支出されているが、この保険料はどのような対象物にかけられ、どのような補償がされるのか。
- 答 保険料の内容としては、道路賠償責任保険が主であり、市道843キロメートル、その他道路14キロメートルについて保険をかけており、道路の窪地などに起因する人的な怪我や自動車への損傷に対する補償をするもので、補償の限度額として、1人3千万円、1事故5億円、財物損壊1事故1千万円とするものである。ほかに、建設課で管理する公用車5台分の損害共済基金の分担金等を支出しているものである。
- 問 東金市体育協会補助金は、他市の補助金と比較すると少額であるように思われるが、増額していく考えはないか。
- 答 人口1人当たりの観点から他市と比較した場合、郡内では下から2番目の金額となる。補助金額については、今年度発足した東金市スポーツ推進審議会の審議事項であることから、同審議会での意見等を踏まえながら判断していきたい。

第5号議案

平成28年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

- 問 医療費を抑制するための対策は。
- 答 特定健診では、クリアチニン検査を独自に実施して、糖尿病性腎症等の早期発見や、モデル事業の実施により、心筋梗塞、動脈硬化、緑内障等の早期発見に努めている。保健指導では、糖代謝有所見者を対象とした、個別相談中心の「おなかスッキリプログラム」、運動教室方式中心の「からだ元気塾」の実施や医療機関への受診勧奨を行っている。また、短期人間ドックの助成などを行うとともに、健康マイレージなど関係各課と連携している。

第6号議案

平成28年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

- 問 保険基盤安定負担金の軽減対象被保険者数4,663人の軽減割合ごとの内訳は。
- 答 7割軽減が2,967人、5割軽減が660人、2割軽減が572人、また、後期高齢者医療制度に移行した際の被扶養者に対する5割軽減の特例の対象者は、464人である。

第7号議案

平成28年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について

- 問 認定事務の非常勤職員等の報酬の内容と人数は。
- 答 要介護認定申請をした方の認定調査を行う訪問調査員の報酬であり、介護福祉士や居宅介護支援専門員等の資格を有し、千葉県の認定調査員研修を受けた7人を雇い入れたものである。

第8号議案

平成28年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定について

- 問 平成28年2月に総合事業が始まり、1年かけて予防給付から随時移行してきたが、切替のタイミングによっては利用者に不利益が生じていないか。
- 答 要支援者のサービスの内、訪問介護と通所介護が介護予防・日常生活支援総合事業に移行はしているが、内容は変わらないので利用者に不利益は生じていない。

第9号議案

平成28年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について

- 問 汚泥の堆肥化施設の検討に係る進捗状況は。
- 答 地産地消型のバイオマス資源として堆肥化することを目的としたコンポスト施設の整備の検討に際し、民間事業者の経営ノウハウや技術的能力を活用し、公共が直接実施するよりも効率的・効果的な事業実施が展開できないか、PPP手法による導入可能性調査において検討中である。

第10号議案

平成28年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

- 問 使用料徴収事務における償還利子及び割引料の内容は。
- 答 井戸水を使用している場合については、世帯の人員数により水量を認定しているため、調査等により更正が生じた還付金である。

第11号議案

平成28年度東金市病院事業特別会計決算の認定について

- 問 公債費5億2,661万2,022円の市・県・法人のそれぞれの負担額の内訳は。
- 答 市負担額は1億4,845万2,166円、県交付金を財源とした基金からの繰入額は2億7,537万7千円、法人負担額は1億278万2,856円である。

第13号議案

平成28年度東金市ガス事業会計決算の認定について

- 問 ガス事業は安定経営を行っていたにもかかわらず、極端な計画変更を行い減価償却費等の増加を招き経営を悪化させた。経営を立て直すには職員削減など実効性のある計画を立てて実施してほしい。
- 答 平成24年度以前には1億円を超える純利益を計上していたこともあり、市民からの要望もあったことから、料金の値下げや、本支管工事費の本市負担額の増額を行なった。また、平成15年度より平成32年度までの計画で進めてきた老朽管の入れ替え工事を平成26年度末を目途に前倒し実施した。これにより、保安の向上や安価な市ガスの提供はできたものの、結果として、原ガスの値上げや経費の増加等の要因により平成26年度から純利益が激減し、今回純損失を計上した。今後は収入に見合った経費の執行を計画的に行い、経営状況の改善に努めていきたい。また職員の削減については、全体的な経営状況を見ながら判断していきたい。

平成29年度  
議会報編集委員会

- 委員長 佐竹 真知子  
 副委員長 土肥 紀英  
 委員 布施 満明  
 中村 美恵  
 水口 剛

10月31日午前中、現地視察を行う決算審査特別委員



東小学校外8校防犯カメラ設置工事(城西小学校)



台方区内線水路整備工事